

第 56 回北陸信越薬剤師学術大会 研究発表演題募集要項

1. 募集方法

薬学・薬剤師業務の全領域に関する演題を以下の通り募集します。
演題名とキーワードにより 3 会場に区分いたします。

2. 発表資格

- (1) 演題は、発表者本人がお申し込みください。
- (2) 発表者は、北陸信越薬剤師会の「正会員」に限ります。
- (3) グループで発表する場合の共同発表者は、非会員が含まれていても 構いません。
- (4) 1 名の発表者が発表できる演題数は 1 演題とします。

3. 募集演題数・申込方法

- (1) 発表形式：口頭発表（ポスター発表はありません。）
- (2) 募集演題数：42 題（各県 9 題程度を目安とします）
- (3) 申込先：発表演題申込書に演題要旨を添えて、所属地域薬剤師会長（職種部会長・女性薬会長）または長野県薬剤師会事務局にメールにてお申し込みください。
- (4) 申込期限：**令和 5 年 6 月 23 日(金)**

4. ご留意いただきたい事項

- (1) 発表者にはご来場をお願いします。
- (2) 他者を誹謗・中傷する内容、あるいは著しく企業 PR や営利性の色彩が強いと認められる内容等、学術大会の発表としてなじまない発表は禁止します。
- (3) 発表に際しては、発表者の責任においてプライバシー保護に十分な配慮をお願いします。
- (4) 同じ内容の演題を複数人が投稿することはできません。ただし、異なる年度の大会において経年変化の続報等を発表する場合は、この限りではありません。
- (5) 人を対象とする医学系研究の場合は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、研究倫理に十分配慮してください。人を対象とする生命科学・医学系研究に該当する場合、倫理審査の承認を得ていることが必要となります。
- (6) 演題申込時および発表時に発表内容に関連する利益相反を開示してください。
- (7) 大会当日、演題要旨と異なる内容の発表はできません。

4. 採否の連絡

発表演題の採否については、7 月中旬を目途に申込時に記載されたメールアドレスにご連絡いたします。（申込書に必ずメールアドレスを記載してください。）なお、必要に応じ、演題要旨の修正や再提出等をお願いする場合があります。

5. 発表方法について

- (1) 発表時間：1 演題につき 9 分（発表 7 分、質疑応答 2 分）
- (2) 発表方法：発表用スライドはパワーポイントで作成し、画面共有でご発表いただきます。動画、音声付きデータは使用できません。
- (3) スライドの提出方法：発表当日、発表者受付へ電子データを USB メモリーでお持ちください。

6. キーワード

以下のキーワードから選択してください（複数可）

医薬品適正使用	後発医薬品
医療安全対策、リスクマネジメント	副作用、相互作用、イベントモニタリング
薬剤疫学	薬局製剤、調剤技術、院内製剤
服薬指導、薬歴管理	薬剤情報提供、お薬手帳
薬剤管理、病棟薬剤業務	薬局経営、医療経済、流通
OTC 医薬品、セルフメディケーション	漢方（薬局製剤を除く）
健康食品、サプリメント	健康サポート薬局
かかりつけ薬剤師・薬局	在宅医療、介護福祉
地域包括ケア、地域連携	チーム医療
薬薬連携	スポーツファーマシスト、アンチドーピング
薬物乱用防止	学校薬剤師
禁煙支援	特定健診、特定保健指導、地域保健活動
環境、公衆衛生	薬学教育、実務実習
生涯学習	専門薬剤師
医薬品情報、IT 化	輸液・経腸栄養管理、無菌調剤
がん化学療法・緩和医療	感染対策、HIV
薬物動態（TDM・投与計画）	品質管理、製剤試験、治験・臨床試験
医療倫理	災害医療、危機管理
行政、広報	ポリファーマシー
フォーミュラリ	製薬・製剤
その他	

7. 演題要旨について

- 様式：大会ホームページから、要旨テンプレートをダウンロードして作成ください。
- 作成方法：
 - ① 本文は、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】等にまとめて記述してください。要旨集は白黒印刷です。
 - ② 演題要旨は誤字・脱字・変換ミスを含め、原則として大会事務局では校正・訂正を行いません。そのまま印刷されますので、登録者の責任においてご確認ください。
- 提出方法：発表演題申込書に添えて、所属地域薬剤師会長（職種部会長・女性薬会長）または長野県薬剤師会事務局にメールにてお申し込みください。

8. お問い合わせ先

〒390-0802

長野県松本市旭 2-10-15

長野県薬剤師会医薬品情報室（担当：小林）

TEL：0263-34-5511 FAX：0263-34-0075 E-mail：di@naganokenyaku.or.jp